

## 平成22年度 県央経営者会総会開催される

■日時 平成22年4月19日(月) 午後6時から7時

■会場 厚木商工会議所 5階大会議室



今年で第6回目を迎えた総会が、去る4月19日(月)に、厚木商工会議所で開催されました。当日の出席者は63名で、委任状36通を合わせて99名の参加が認めれ、規約第23条の定めにより、会員総数の過半数を満たしているので総会は成立しました。

司会は安斎蒼慶理事が担当し、金 知出副会長の開会宣言により総会が開会されました。まず、大泉会長の挨拶があり、続いて小林常良厚木市長、長塚幾子伊勢原市長の挨拶と、特別会員を代表して堀江則之県会議員の挨拶がありました。

総会議長は規約に則り大泉会長が務め、議事が進行されました。議案は第1議案から第5議案まであり、いずれも満場一致で承認されました。内容の詳細は「総会議案書」のとおりですが、今年度から委員会活動を活発化するための施策の提案があり、6委員会が基幹の委員会としてスタートすることになりました。この委員会の活動計画は、次ページに掲載してありますのでご覧ください。



顧問の長塚伊勢原市長



担当委員会の金総務委員長



多くの会員が出席しました



懇親会は大賑わいでした

第1号議案 平成21年度事業報告  
(各委員会委員長)

第2号議案 平成21年度収支決算報告  
ならびに監査報告

第3号議案 規約改訂について  
(事務局)

第4号議案 平成22年度事業計画案の承認  
(北村正敏 幹事長)

第5号議案 平成22年度収支予算案の承認  
(各委員会委員長)

(中村幹夫 会計理事)

# 平成22年度 委員会活動計画



## 今後の活動方針

(北村幹事長)

県中央経営者会も今年で6年目を迎え、委員会活動をさらに活発化しようと考えています。まず、これからの5年間は、「夢とロマンをカタチに！」を合言葉にして活動していきたいと思えます。

○5年後の実現を目指すものとして、以下の8項目を上げました。

- ① 「横箱ロマンスカー」の実現について小田急・相鉄がその実現可能性を発表する
  - ② 県中央湘南未来都市構想の発表（環境面・経済面・交通網の確立された未来像としての構想）
  - ③ 新幹線小田原駅の「特急ひかり」号の停車本数の増便
  - ④ 小田急「特急ロマンスカー」の海老名・伊勢原駅への停車
  - ⑤ 小田急・急行にグリーン車をつける
  - ⑥ 小田急・相鉄の相互乗り入れの実現可能性が発表される
  - ⑦ 倉見に新幹線新駅の実現化発表
  - ⑧ 会員数200名突破をめざす
- 以下に各委員会の本年度活動計画を、委員長の方から発表していただきます。

## 総務委員会

(金委員長)

総務委員会は、本年度のスケジュール表にありますように、例会を開催していきますが、外部の講師による講演より内部に専門の知識を持つ方が多くいられる

ので、そういった方々の知恵の発掘をメインテーマにして進めていきたい。また、お互いの情報交換に重点を置くようにして、そういう機会を設けていきたい。21年度に行われたように、12月の忘年会はよして普通の例会とし、その分「新春のつどい」の中身を充実させていこうと考えています。

## 会員増強委員会

(竹村委員長)

早い時期に会員数200名を達成したい。それには、会員一人が一人の会員を増やすよう声かけをしていきたい。また、「青年部会」も立ち上げる準備をしていますので、若い方たちへの声かけもお願いいたします。

## 親睦委員会

(中村委員長)

今年はぜひ8月の懇親旅行に参加していただきたい。また、各地域のお祭にもできるだけ参加していきたいと思えますので、会員の皆様の地域を代表するお祭りがあれば、事務局を通じて知らせていただきたい。

## 交通アクセス向上検討委員会

(吉村委員長)

5年後実現を目指す項目の8項目中6項目をこの委員会が担っています。そのために、委員会の中に3つのプロジェクトチームを作って活動していきたいと考えております。①は、私鉄チーム、②は、JRチーム、③は、道路網検討のチームです。①の私鉄チームは、当会の悲願といっても過言ではない「横箱ロマンスカーの実現」つまり、小田急ロマンスカーを横浜から箱根まで通そうということ、小田急の急行にグリーン車をつけることを実現したいと考えております。②のJR検討チームは、新幹線小田原駅の「ひかり号」の停車本数の増加を目指すこと、また倉見に新幹線新

駅を実現化することにも積極的に活動していきたいと考えております。三つ目の道路網検討チームは、この地域の道路網、特に最近相模縦貫道の形ができてきたので形が見えてきましたが、将来的には今できつつある高速道をうまくつなげば、県中央地域の高速道路が環状道路となりうる可能性を秘めています。その実現に向けて、活動していきたいと考えています。

## 県中央湘南アクアシティ構想検討委員会

(増田委員長)

この委員会は昨年からの活動を引き継ぎ、「アイデアコンテスト」で集まった多くの作品を仕分けして、将来像に結び付けられるように検討するための「仕分けチーム」と、従来から検討している県中央湘南未来都市の街づくりの構想を固めていく作業のチーム、さらに最近活発に活動しています、環境作りの検討チームを作って、この3つのチームで活動していきたいと考えています。

## ビジネスマッチング検討委員会

(末澤委員長・栗田副委員長)

昨年できた会のホームページをもっと有効に活用していきたい。そのために、まず名簿を作って、会のホームページから会員のホームページまでのリンクを早く作り、会員相互の理解を深めたい（今回そのための書式を配布したので、必要事項を書き入れて、5月中旬に事務局までお送りください）。

2月に行われたロボット開発拠点都市づくりの会合では、すでに介護ロボットとして商品化が進んでいるものもあり、ビジネスマッチングという枠の中で、会員の皆さんの御協力をお願いしたい。

# 第26回例会のご案内

## 松沢知事と語ろう！ 県央の未来像

第26回例会に松沢知事が来て下さることになりました。この講演では、知事に県央の未来像について語っていただき、同時に我々地域のみんなが考える姿について御意見をいただく絶好の機会となります。ぜひ会員の皆様には、社員・友人同伴でのご参加をお願いいたします。

記

内 容：第1部 松沢成文神奈川県知事の講演  
第2部 懇談会 知事と語る  
第3部 懇親会

日 時：**平成22年6月7日(月)**  
午後5時受付開始 5時30分開会

会 場：ロワジュールホテル厚木 3階相模の間

\*第1部・第2部への参加はどなたも無料です。

\*懇親会参加費：会員2,000円、同伴者一人1,000円

\*5月31日(月)までに欠席のご返事をお願いいたします。



## 県央経営者会 6月7日の例会に

ご出席

ご欠席

ご芳名： \_\_\_\_\_ 会社名： \_\_\_\_\_

同伴者人数： \_\_\_\_\_ 人

連絡先: 県央経営者会事務局 福島 悟郎 **FAX : 046-206-9110**

# 創立5周年記念例会「新春のつどい」

## (第25回例会)開催される

■ 日 時 平成22年2月8日(月) 午後6時より

■ 場 所 ロワジュールホテル厚木 3階相模の間



次に、招待者を代表して、杉田泰繁厚木商工会議所副会頭からご挨拶をいただきました。杉田副会頭が強調されたことは、大きな変化の時にニーズも大きく変化すること。そこで生活している人が地域をどのように発展させていくかを考えて、知恵を出しあっていくことが大切であること。そして、県央経営者会のこの5年間の歩みを見て、継続は力なりということを実感している。これから目指す方向は同じなので、お互い連携を密にして協力していきましょう。という力強いお言葉をいただきました。

本日の特別講演は、県央経営者会の最高顧問である河野太郎衆議院議員にお願いしました。テーマは「自民党再生」ですが、わずか30分の講演時間では語りつくせなかったと思いますが、現状の政局に対する鋭い分析と分かりやすいお話でした(内容については別掲講演要旨をご覧ください)。

閉会の言葉は、飯田隆三副会長が担当し、これで例会が滞りなく終了しました。大変スムーズなスケジュール通りの例会運営は、本日の司会を担当していただいた「あゆチャンネル」の神崎順子さんの力量に負うところが大きかったです。神崎さんありがとうございます。

引き続き、懇親会となりましたが金 俸基氏に司会がバトンタッチされ、吉村保典副会長の挨拶で開宴の運びとなりました。また、乾杯の音頭は、東京工芸大学学長の若尾真一郎様にお願ひしました。若尾学長には、昨年の「アイデアコンテスト」の特別審査員としてご協力をいただきました。

懇親会では初めての試みとして、県央地域の銘酒の試飲コーナーを設け、メインイベントの「福引大会」とともに非常に賑やかな新春らしい催しがある懇親会となりました。

平成22年最初の例会は、会創立5周年記念ということで、県央地域の政治・経済をリードする大勢の招待者の方々を迎え、非常に賑やかな楽しい「新春のつどい」が開催されました。今回の例会は、県央経営者会の中でも若手の会員が中心になって企画・推進したもので、今までにない斬新な企画もあり、参加者の方々にも満足していただけたことと思います。

最初に、開会宣言を福森 登副会長が担当し、県央経営者会5年間の歩みのVTRが流されました。大泉政治会長の挨拶は、この5年間の歩みのうち特に交通ネットワーク向上の問題と、昨年実施された「アイデアコンテスト」の中で、最も多かった相模川の環境問題を受けた、河川の美化のようにすぐ実行に移せることにも取り組んでいくことを、これからの課題として話されました。



乾杯は東京工芸大学若尾学長



講演会の様子



試飲会も開催されました



司会は青年部の金氏



懇親会では談笑



アトラクションは福引き大会

# 新春のつどい特別講演

## テーマ「自民党再生」

■ 講師 衆議院議員 河野太郎先生



の生活水準を保証するようにすべきだ。  
自民党は、こうした明確な理念を再定義し、それに基づいた政策を示して国民の支持を新たにもらえるように、再出発しなければなりません。

通常国会は、鳩山、小沢のお金の問題ばかり話し合っているが、それではだめで、政治がやらなければならぬことは、経済・年金等、国民が今必要としていることをしっかり議論して進めていくことだ。自民党は中から変えていかなければならない。

昨年の総選挙で敗れた自民党はこれから何を指すのか、どういう政党を目指すのか、ここをはっきりしないと再生できない。自民党が何を指す政党かを再定義しないといけない。民主党の目指すところは大きな政府であり、集めたお金を再配分する、ばらまくことが目的です。そして、そのための財源をひねり出すための増税をしなければならない。

それに対して、自民党は、①小さな政府を作って健全な競争環境を作り、経済を安定させる。②財政規模を小さくして、なるべく企業の選択で投資が行われるようにする。③地域で決められることに国はいちいち口出しをしない。

すなわち、経済を非効率な官の規制から切り離し、市場原理に基づいた公平で健全な競争の中から生み出される強い国際競争力を背景に、雇用を生み出し、国民所得を高め、すべての国民に世界で最高レベル



○ 祝電をいただきました。

- ① 甘利 明 衆議院議員
- ② 大藏律子 平塚市長
- ③ 長塚幾子 伊勢原市長
- ④ 古谷義幸 秦野市長
- ⑤ 遠藤三紀夫 座間市長
- ⑥ 笠間城治郎 綾瀬市長
- ⑦ 大木 哲 大和市長
- ⑧ 山上貞夫 寒川町長

「新春のつどい」での新たな試みとして、地域の銘酒を集めてその試飲コーナーを設けました。以下の会社は、当日ご協力くださった酒造店です。

- ・ 黄金井酒造  
代表者 黄金井一太氏  
厚木市七沢769
- ・ 金井酒造店  
代表者 佐野 英之氏  
秦野市堀山下182-1
- ・ 吉川醸造  
代表者 吉川 勝之氏  
伊勢原市神戸681
- ・ 厚木地ビール  
代表者 堀江 則之氏  
厚木市水引2-127-36
- ・ 泉橋酒造  
代表者 泉橋 則之氏  
海老名市下今泉5丁目5-1
- ・ いつみ橋

## 座間大風祭りに協賛



県央経営者会は各地域の活性化や発展を目的として、それぞれのお祭りやイベントにも積極的に参加、支援してまいります。大風まつりの会場にも「県央経営者会」や当会会員からの「協賛企業名」が書かれた「のぼり旗」がたくさん並んでいました。

# 会員の 会社紹介

この掲示板では会員の方の会社を紹介しております。会社案内、イベント案内など何でも掲載OKですので、是非、あなたの会社もPRしてみたいかたがたでしょうか！。掲載無料ですので、ご希望の方は事務局までご連絡ください。

人と物の動く事なら何でも！  
**株式会社 成城**



装置・機器の移設から事務所移転・  
個人引越、人と物の動く事なら何でも  
お申しつけください。

一般人材派遣業

機器設置請負作業

ソリューションビジネスサポート

〒243-0432 海老名市中央 2-1-5  
TEL.046-292-3771 FAX.046-292-3772

困っていることはありませんか？  
まずはご相談ください。  
解決方法を一緒に考えましょう。



あなたの身近なプランナー

株式会社  
**湘南ライフコンサルタント**

代表取締役 **渡邊 孝広**

ファイナンシャルプランナー (1級技能士・CFP®)  
行政書士・宅地建物取引主任者  
不動産コンサルティング技能登録者

〒257-0003 秦野市南矢名 1130-36  
Tel/fax 0463 (78) 6057 携帯 080 (3473) 7947  
orionza0224@tbt.t-com.ne.jp



## 「相模川景観づくり推進会」発足！ バラ苗木の植栽式典

相模川の土手並びに河川敷にバラの花を咲かせて、地域の環境保全と景観づくりを目指して、3月4日に表記推進会が発足しました。この会は、県中央経営者会が中心となり、厚木商工会議所、神奈川県内水面漁業協同組合連合会、厚木市商店会連合会、厚木南地区自治会連絡協議会、厚木市河川愛護団体などに協力を求めて立ち上げた会で、神奈川県、厚木市など行政からも支援をいただいた会として出発しました。

このような環境・景観づくりのアイデアは、昨年県中央経営者会の創立5周年記念行事として行った「アイデアコンテスト」の中から、相模川の河川敷を綺麗にするアイデアがいくつか出されたもので、その具体化を目指した結果がこのような成果に結びついたものです。いわば「アイデアの具体化」第1号ということが出来ます。また3月30日には、バラの苗木の植栽式が開催され、5月にはバラの花を楽しむことができるでしょう。その時はぜひ皆さんもお出かけたください、バラの花を楽しんでいただきたいと思います。



## 事務局便り

○8月の懇親旅行(移動例念)の予定  
8月の懇親旅行は、総会資料の年間活動計画の予定では8月22日(日)となつていましたが、8月20(金)〜21日(土)に変更となりました。場所は湯河原温泉の「山水楼」で、参加費男性一万三千円、女性一万円となります。詳細が決まり次第ご案内をいたします。



○「ビジネスマッチング委員会」の活動計画にもありますように、ホームページの会員情報のページを充実させるため、「名簿掲載用原稿作成のお願い」という用紙をこの会報に挟み込みましたので、まだ提出されていない方は至急ご記入の上、事務局までFAXしてください。